

令和2年度第7回庁議議事録

概要

1. 開催日時 令和2年10月15日（木） 午前10時00分～午前10時35分

2. 開催場所 市役所 災害対策本部

3. 出席者

市長、両副市長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長、都市整備部長、消防長、教育総務部長、生涯学習部長、企画部次長

(幹事)

企画政策課長、秘書課長

(事務局)

危機管理監、危機管理課長、企画政策課担当者

4. 議題等

1) 京葉線複々線化用地の取り扱いについて

2) 庁舎爆破予告に対する対応について

5. 議題の概要

1) 京葉線複々線化用地の取り扱いについて

・京葉線複々線化用地の取り扱いについて説明があった。

2) 庁舎爆破予告に対する対応について

・庁舎爆破予告に対する対応について説明があった。

6. 会議経過

1) 京葉線複々線化用地の取り扱いについて

企画部長より、京葉線複々線化用地に関するこれまでの経緯と京葉線複々線化に向けた千葉県の協力依頼に対する対応案について説明があった。

《質問・意見》

都市政策部長： 本市同様、京葉線の複々線用地を所有している民間事業者の対応につ

いて把握しているか。

企画部長： 千葉県が民間事業者に対して協力依頼をしているものの、うち1事業者は正式な回答をしていないと聞いている。

市長： 京葉線の複々線化については東京へのアクセス向上に資することから、これまで本市では、千葉県に対し実現に向けて取り組むよう要望してきた経緯もあり、協力する方向で進めていく。

一方、本市が所有する複々線化用地は現在駐輪場として活用しているとともに、今後更なる活用を検討している用地でもある。

千葉県に対しては民間事業者とも連携しながら、事情を考慮するよう働きかけを行うこと。

2) 庁舎爆破予告に対する対応について

総務部長より、庁舎爆破予告に対する一連の対応の報告と今後の防犯対応への方針について説明があった。

《質問・意見》

教育長： 他市町村で学校を対象とした爆破予告があったことを踏まえ、本市においても今後の対応について検討していきたい。

市長： 本市国民保護計画との関連性についてはどうか。

総務部長： 国民保護計画は外国からの武力攻撃や大規模テロなどから市民の身を守り、被害を最小限にとどめることを目的として策定している。

庁舎への攻撃という面において重複している部分があると考えており、今後、対応方針を検討していく中で整理していきたい。

市長： 本件は卑劣な犯罪であり、許しがたい行為である。今回は庁舎を狙われたが、今後、子供たちが通う学校や多くの人が集まる商業施設などが対象となることも想定される。対応方針については「市民の安全」を第一に考え検討を進めること。

3) その他

企画部長： 庁議については市の行財政運営の基本方針などを審議するとともに市

政全般の総合調整を図ることを目的としていることから、新たな計画の策定や政策に関連する事業などを付議事項として審議し、その後の経過について報告事項とするなど、運営方法について見直しを行いたいと考えているので協力願いたい。

財務部長： 税の新たな徴収猶予の申請が届いているため、第4回定例会で減額補正を行う予定である。

市長： 会計処理については、キャッシュフローを考慮し資金計画を適正に行うよう徹底すること。

次回の庁議は、11月16日（月）に開催を予定する。